

海峡の英知。  
未来へ  
そして世界へ。

公立大学法人  
下関市立大学



下関市立大学広報

# SHIDAI

## magazine 2012

★特集★  
2011就活レポート



受験生のみなさんへのメッセージ

学長 荻野 喜弘

下関市立大学は、昨年度に四年制大学となつて50年を迎え、旧英国領事館をイメージした本館の建設及びキャンパス整備を行い、平成24年度から新たな50年をスタートします。本学はふれあいを大切にしており、教職員と学生の距離が近く、学生のサークル活動が活発で、全国各地の出身者や留学生が多く、様々な学生たちと知り合うことができます。本学は学生の「学ぶ力」を高めつつ、現代社会に適応しうる創造的で教養豊かな高度職業人、とくに地域社会の担い手、国際社会で活躍できる人材の育成をめざしています。そのため、公共マネジメント学科の開設、外国語教育の重視、豊富なキャリア教育プログラム、国際交流の支援など特色ある取組を推進してきました。このような積み重ねの結果、本学は「就職に強い市大」という高い評価を得ています。

**高い志を持って目標にチャレンジする高校生諸君!**

**来たれ! 下関市立大学**

★卒業生・教員からのメッセージ

★2012入試結果

★2012オープンキャンパス開催

2012年4月1日

発行

下関市立大学広報委員会

〒751-8510 下関市大学町2-1-1

TEL. 083-252-0288

FAX. 083-252-8099

<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp>

# キャリアセンターから2011年就活レポート

## 2011年度就職活動を振り返って

キャリアセンター長 上野 恵美

2011年度卒業予定者の内定率は2012年3月12日現在で88.24%となっています。2008年秋のリーマンショック以降、縮小した新卒採用市場はいまだ回復、さらに、円高傾向やギリシャ危機、東日本大震災などの影響もあり、今年度の就職戦線も非常に厳しい状況となりました。しかしながら、本学学生が就職環境の厳しさを十分に認識し、積極的に就職活動を行なったこと、また、企業の本学卒業生および学生への高い評価に支えられたことにより、現時点では、例年より内定率は低下しているものの、非常に健闘した結果が得られたのではないかと思います。

本学学生の就職の特徴は、金融機関への内定率が高いことで、今年度も25.8%の学生が金融機関に就職を決めています。続いて、商社・小売業 24.5%、メーカー 9.3%となっています。



### 2011年度卒業生の主な就職先

#### ■金融

みずほフィナンシャルグループ、りそな銀行(株)、(株)中国銀行、(株)トマト銀行、(株)西日本シティ銀行、(株)山口銀行、(株)西京銀行、(株)大分銀行、(株)佐賀銀行、(株)佐賀共栄銀行、(株)肥後銀行、(株)山陰合同銀行、(株)香川銀行、(株)愛媛銀行、(株)宮崎銀行、(株)十八銀行、(株)伊予銀行、西中国信用金庫、中国労働金庫、兵庫県信用保証協会、野村證券(株)、みずほインベスターズ証券(株)、SMBCフレンド証券(株)、SMBC日興証券(株)、東海東京証券(株)、丸三証券(株)、東洋証券(株)、岡三証券(株)、日本生命保険相互会社、明治安田生命保険相互会社、郵便局(株) など

#### ■卸・小売

(株)コスモス薬品、生活協同組合コープこうべ、生活協同組合コープやまぐち、(株)ナフコ、(株)しまむら、(株)ロツテリアフードサービス、(株)井筒屋、カナックス(株)、三菱電機住環境システムズ(株)、ヤマエ久野(株)、伊藤忠食品(株) など



#### ■製造

長州産業(株)、日亜化学工業(株)、ニチアス(株)、ノボルティックファーマ(株)、大和ハウス工業(株)、(株)上組、第一三共(株)、杏林製薬(株)、味の素ゼネラルフーズ(株)、長府製作所(株)、(株)北川鉄工所、日本新薬(株)、三菱重工業(株)、(株)ゼブラ、(株)タカラスタндарт、(株)三菱電機ビルテクノサービス、(株)イトウ製菓 など



#### ■公務

島根県庁、鳥取県庁、沖縄県庁、市役所(下関・みよし)、関東信越国税局、自衛隊(海上・航空)、警察(福岡・山口)、消防(東京・下関・姫路) など

#### ■その他の業種

九州旅客鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、(株)全日本空輸、(株)ANAエアサービス福岡、全日空モーターサービス(株)、NTTコミュニケーションズ(株)、(株)阪急交通社、日本年金機構、(株)マイナビ、(株)インフォテック朝日、(株)ベネッセコーポレーション、西日本電信電話(株)、郵船ロジスティックス(株)、ヤマト運輸(株)、西濃運輸(株)、福山通運(株)、佐川急便(株)、山久(株)、学校法人大原学園 など

## 卒業生からのメッセージ

### 大学生活を振り返って

経済学科 井関 唯 (就職先: 第一三共株)



大学4年間は短いようで意外と長く、何かを極めるには十分な時間があります。資格の勉強をしたり、サークル活動に力を入れたり、卒業後に必要となる力を伸ばすチャンスがたくさんあります。また、この大学4年間で自分の将来を決めると言っても過言ではないと思います。大学に入る以前からどのような仕事に就きたいかを明確に決

めている人は少ないと思います。だからこそ、大学での出来事が将来選択に大きな影響を与えるのではないかと思います。

私の場合、大学で入った大学祭実行委員会での活動が職業選択のきっかけとなり就職活動の強みになりました。4年間の限られた大学生活の中で大学祭実行委員会に入り、大変でも成長する機会が得られたことを嬉しく思っています。

### 楽しいだけじゃもったいない!

国際商学科 山下 純也 (就職先: 関東信越国税局)



大学生活は、自分から行動したものの勝ちだと感じています。

高校生活に比べて、圧倒的に時間の制約が少ないのが大学という場所です。4年間という長い期間をただ楽しいだけで終わらせるのは非常にもったいないと思います。興味を持ったことに対しては即行動。待っているだけではなにも始まりません。大学

内だけでなく、外部の多くの方とも接する機会を設けることによって、一回りも二回りも成長することができると思います。

刺激の多い大学生活、多くの友人と共に得られるものはすべて自分のものにするというくらい、すべてのことに全力投球で頑張りたいと思います。

### 力を蓄え、チャンスを掴め

07年度国際商学科卒 池田 紘子 (三菱UFJ信託銀行株式会社)



大学生活4年間は、一生で一番大切な時間です。勉強、留学、インターンシップなど「大学生特権」を使った経験ができるのはこの4年間だけです。この経験は就職活動や社会に出た後、必ずあなたを助けます。市大ではその経験を培うための機会を多数提供しています。また様々な経験を通して、かけがえの無い友人や恩師とも出会

えます。私も短期留学やインターンシップを通して多くの友人や現在の勤務先と出会うことが出来ました。

迷った時は、まず挑戦! 尻込みせずに失敗してみる。そうすれば必ず道は開けるはずですよ。

学生の皆さん、4年の間に挑戦と失敗を経験して力を蓄え、チャンスを掴みとって下さい。

## 教員からのメッセージ

### 大学で学ぶことは?

講師 足立 俊輔



大学では高校と違い、勉強したことを自分の頭で解釈して、それを他人と意見交換をしたり、文章で表現したりすることが求められます。昨日見たTV番組の感想を友人と語るのは気楽なものですが、勉強内容について議論するのはなかなか大変ですよ。

では、どうすればよいのか? 一つの答えとして教えられるのは、いろんな視点から物事を考えてみることです。例えば環境問題にしても、考古学、社会学、法学、医学など分野が変われば意見も当然異なりますし、経済学の中でも人によって意見が分かれています。そうした沢山の意見を自分で集めて、まとめて、解釈すれば、おのずと「自分の」答えが見えてくるものです。それが正しいかどうかは正直分かりませんが、その時は「自分の」意見で他人と意見交換をしたり、文章で表現することができるようになってきていると思います。

さて、私の所属する公共マネジメント学科を紹介しますと、本学科では、人と人との関係が生じる公共の「場」を経済の観点から勉強することになります。意見の違う他人が存在する公共の「場」が、現在どのような状況に置かれているのか、また、その公共の「場」で他人と意見交換したうえで納得してもらうためにはどうすればよいのか、について考えることになります。こうした課題に取り組むことは、とても難しいことです。ですが、やり甲斐や達成感はきっとあるはず。大学で一緒に「公共性」について考えてみませんか?

### 自分の大学生活を振り返って

講師 クリステン サリバン



高校生の頃の私は早く大学で学びたくて仕方ありませんでした。自由な環境の中で、自分の関心の分野に没頭して勉強し、考え、熱く語り合うという自分の大学教育のイメージに惹かれてしまいました。長い間、大学で何を専攻するかを悩んでいました。特定の職業を希望していたというわけではなかったのですが、だからといって何でも良いというわけではありませんでした。色々調べて考えた結果、日本語と政治学を選びました。その理由は、中学校から学び始めた日本語をとにかくマスターしたかったし、中学校の頃から深く考えていた、差別がなぜ存在するか、より良い社会を作り出すのに何が必要か、という疑問の答えを見つけたからです。どちらも4年間で、大学という環境だけの中においてできることではありませんが、この2つの目標が私を導いてくれました。

大学が大好きでした。授業ではじめて出会った知識や考え方によって自分の世界観が大きく変わりました。今まであまり意識してこなかった分野にも関心を持ち始めました。たくさんの失敗から積極的に動くことの大切さを少しずつ学び、色々なことを経験するように心掛けました。でも、大学生の私は大学で経験しただけのことを、早く生かしたくて仕方ありませんでした。卒業後も自分の学習はずっと続くと思っていましたが、早く社会に貢献したかったのです。これから大学生活を始める皆さんに、目標や疑問を抱えながら、大いに学び、物事を考え、積極的に行動してほしいと思います。でも、決して満足せずに、いつも新しい目標を目指してください。

# 4年間の体系的なキャリア支援、専門のスタッフによる就職サポート

本学では、4年間の体系的なキャリア教育のもと、「キャリア」を主体的に設計することができ、社会で活躍できる人材の育成を目指しています。また就職については小規模大学のメリットを最大限に活かし、教員、キャリアセンターの専門スタッフが一体となって一人一人をサポートします。

## 1年次

将来について考える!

まずは、授業を確実に受けるとともに、サークル活動やボランティアなどの課外活動にも積極的に参加し、社会と関わりを持ちましょう。そしていつも将来について真剣に考える習慣を身につけましょう。

### 【カリキュラムの一例】

キャリア概論：社会で活躍されている方の話を聞き、自分がどのように生きていくのかを考えます。

## 2年次

今すべきことを考え、行動しよう!

今すべきことを考え、しっかり目標を立てて実行することが大切です。キャリアセンターではそのためのサポートプログラムを各種用意しています。

### 【カリキュラムの一例】

キャリアデザイン：自分らしい生き方のモデルを探求し、仕事を中心とした自分の人生を設計できるように学びます。

インターンシップ：企業の現場を体験することで、自分自身の職業適性に気づき、高い就業意識の育成を目指します。将来設計について考える契機となるでしょう。

## 3年次

将来を決める大事な時期!

将来に関する漠然とした悩みから就職に向けての具体的な相談まで、スタッフとともに、教員が就職相談員として親身になって対応します。また、就職活動をサポートする多彩な講座を用意しています。

### 【カリキュラムの一例】

就職力開発：会社に入ることが目的の就「社」ではなく、どのような職業でどのように働きたいかを考えた就「職」する力を開発します。

## 4年次

社会人に向けてラストサポート!

就職活動に向けた具体的な指導で徹底サポート! 社会人として必要なスキルを身につける内定後教育にも力を入れています。

### 【カリキュラムの一例】

ビジネス・プロフェッショナル：経営者の方々をお招きし、リレー方式で講義します。入社後に即戦力となる人材を育成します。

## そして社会人へ

現代を生きる社会人として必要な幅広い教養と深い洞察力を身につけ、自信を持って社会で活躍していくことのできる人材を育成します。

### 2012年度入試結果

学科	入試		定員	志願者	受験者	合格者	倍率
経済学科	推薦入学	全国	27	72	71	27	2.6
		地域	A	29	40	40	30
	B						
	前期日程	52	311	296	77	3.8	
	中期日程	83	1,323	669	289	2.3	
	帰国子女	2	0	0	0	-	
	社会人	2	0	0	0	-	
	中国引揚	若干名	0	0	0	-	
	留学生	若干名	21	19	6	3.2	
	編入学	10	39	37	12	3.1	
国際商学科	推薦入学	全国	27	89	88	27	3.3
		地域	A	29	19	19	18
	B						
	前期日程	52	316	303	91	3.3	
	中期日程	83	1,443	673	273	2.5	
	帰国子女	2	2	2	0	-	
	社会人	2	1	1	0	-	
	中国引揚	若干名	2	2	2	1.0	
	留学生	若干名	66	65	11	5.9	
	編入学	10	36	35	11	3.2	
公共マネジメント学科	推薦入学	全国	7	19	19	7	2.7
		地域	B	8	8	8	5
	前期日程	16	43	38	25	1.5	
	中期日程	27	233	96	65	1.5	
	帰国子女	1	0	0	0	-	
	社会人	1	0	0	0	-	
	中国引揚	若干名	0	0	0	-	
	留学生	若干名	17	17	4	4.3	

## 大学を体験しよう!

### 「下関市立大学オープンキャンパス2012」

下関市立大学では今年もオープンキャンパスを開催いたします。実際にキャンパスを歩き、疑問に思うことを教職員や学生に直接ぶつけられる良い機会です。昨年秋に完成した新校舎もぜひご覧下さい。

皆様のご来訪をお待ちしています。

日 程 7月21日(土)、8月5日(日)

内 容 全体説明、模擬講義、個人相談、学食体験(無料ランチ付き)、学内施設ツアー、記念グッズも準備しています

当日は JR 新下関駅、JR 幡生駅より無料送迎バスを運行します。

\*詳細は事前に HP 等でご確認ください。

